

# インターンシップ・PBL 報告会 2014

大学院教育において、高い専門性は持ちつつ、複合領域で柔軟な応用力を持たせることが求められ、大学のみでは教育が難しい課題解決型の能力を身につけるには、産学連携教育が有効と考えている。ここでは、インターンシップやPBL (Project Based Learning) の事例を紹介し、実際に受講している学生や担当する企業の方とともに、産学連携教育について考える。

## Schedule

|             |   |
|-------------|---|
| 15:00-15:10 | <b>開会挨拶</b> 光石 衛 (東京大学)   |
| 15:10-15:50 | <b>大学院博士課程学生の修了時能力の強化 —東工大における取り組みとこれから—</b><br>佐藤 勲 (東京工業大学大学院理工学研究科 教授)   |
| 15:50-16:20 | <b>インターンシップ報告会</b> (各10分)<br>黒木彩香 (化学システム工学専攻, 派遣先: 三菱化学㈱)<br>寺田偉紀 (機械工学専攻, 派遣先: 三菱重工㈱)<br>MESSAOUD BELHAJ Souha (化学システム工学専攻, 派遣先: 東レ㈱)   |
| 16:20-16:40 | 休憩  |
| 16:40-18:00 | <b>PBL 報告会</b> (工学コンピテンシーI履修生, 各20分)<br><b>Team1</b> グローバル化を加速するための効率的な業務コミュニケーションのスタイル研究(2)<br>(テーマ提案: 日本電気㈱)<br><b>Team2</b> 持続可能かつ経済合理性のある廃棄物処理システムの創出<br>(テーマ提案: 機葎原製作所)<br><b>Team3</b> 豊かで安心・安全な生活の維持に向け、高コストな社会的基盤(インフラ)の<br>サステナブルな確立・再構築や、資源・エネルギーの安定的確保にどう取り<br>組むべきか、“Re-innovation”の在り方を問う(テーマ提案: リーディングフォーラム)<br><b>Team4</b> 低炭素ジェット燃料を日本の空港に供給する検討<br>(テーマ提案: 日本航空㈱, 全日本空輸㈱, ボーイング社) |
| 18:00-18:10 | <b>閉会挨拶</b> 金子成彦 (東京大学)   |
| 18:10-19:30 | <b>懇談会</b><br><b>PBL表彰式</b> 金子成彦 (東京大学)   |

■ 場所: **東京大学工学部 11号館講堂**

■ 問合せ先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻  
「イノベーションリーダー養成演習」事務局  
〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 (工学部 2号館 2階 203号室)  
Tel/Fax: 03-5841-0696 (内線 20696) E-mail: office@pcil.t.u-tokyo.ac.jp

**2.12** Wed.  
15:00 - 19:30